

令和2年(2020年)8月24日
滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖保全再生課

琵琶湖でのアオコの発生について(第1号)

令和2年8月24日(月)9時45分頃、滋賀県琵琶湖保全再生課の職員が草津市北山田漁港で、今年初めてのアオコの発生を確認しました。県琵琶湖環境科学研究センターがプランクトンを同定・計数したところ、その結果は下記のとおりでした。

アオコは、昭和58年(1983年)に琵琶湖で初めて発生が確認されて以来、昭和59年(1984年)および平成26年(2014年)を除いて毎年発生が確認されています。

今後のアオコ発生状況は原則として、県HP「今日の琵琶湖」において情報提供していく予定です。(滋賀県HP トップページ→県民の方→環境・自然→琵琶湖→お知らせ注意→琵琶湖水質調査結果・今日の琵琶湖

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/biwako/300014.html>

記

アオコの発生状況

発生場所	確認日時	規模	レベル	水温(°C)	構成プランクトン (群体数/ml)
北山田漁港 (草津市北山田町)	8月24日 9時45分	8m× 14m	4	33.3	ミクシステイス属 880 アハベナ属 2,600 アアノゾメノ属 160 ホソトリア属 320

〈参考〉

レベル4：水表面を膜状にうっすらとアオコが覆う。

レベル5：水表面に厚くマット状にアオコが覆う。

レベル6：アオコが腐敗し、浮き滓状になって湖面を覆い、腐敗臭を発する。



北山田漁港で確認されたアオコ